

#	資料	項目	質問内容	回答
1	回答書	「企業情報」の『主要事業内容』の記載について	回答書に『公共・自治体向けITサービス』や「DX支援事業」の実績がある場合はその旨を含めてください。』とありますが、実績数が多くあるため書ききれず、対外的に発信している弊社サイトURLの貼り付ける対応でも宜しいでしょうか。	ご提示いただいた方法で差し支えございません。
2	回答書	その他	回答シートでは表現が難しいものや補足説明など、図解など含め別紙添付は可能でしょうか。	ご提示いただいた方法で差し支えございません。
3	回答書	「RPA ソフトウェア導入に関する情報提供依頼書（RFI）」の「1.4.(2)導入想定規模」の開発用並びに実行用ライセンスの想定数について	<p>開発用1ライセンス、実行用6ライセンスとの記載がありますが、これは各セグメント（マイナンバー利用事務系・LGWAN 接続系・インターネット接続系）毎の必要想定数でしょうか。</p> <p>それとも三層合計したライセンス数でしょうか。その場合、各セグメント毎のライセンス必要想定数をご教示ください。</p> <p>※弊社が提案する製品のライセンスはフローティングライセンスですが、各ネットワークごとに認証する必要がありますので、開発ライセンスはそれぞれ1ライセンスずつ必要になります。</p>	<p>ご質問のライセンス数（開発用1ライセンス、実行用6ライセンス）は、導入初年度における【本市全体での合計想定数】となります。</p> <p>理想としては三層を跨いでライセンスを柔軟に利用できる形態を希望しておりますが、製品の認証仕様等により、ネットワークごとにライセンスが固定される実情も理解しております。</p> <p>その場合、初年度のスタートにおいては、まずは特定のセグメント（「マイナンバー利用事務系」または「LGWAN接続系」のいずれか一方）に絞って環境を構築し、集中的に運用することを検討しています。</p> <p>したがって、初期構成の内訳としては、以下のいずれかの配置を想定しています。</p> <p>----</p> <p>(1)マイナンバー利用事務系に、開発用1ライセンス・実行用6ライセンスを配置。</p> <p>(2)LGWAN接続系に、開発用1ライセンス・実行用6ライセンスを配置。</p> <p>----</p> <p>なお、将来的には、三層すべてのセグメントにおいて開発・実行が可能な体制を構築したいと考えております。</p> <p>つきましては、将来的に全セグメントへ拡張した際の追加費用の考え方（回答書の「価格情報」の項に記載の各費用がどのように変化するか）についても、併せて情報を提供いただけますと幸いです。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
4	回答書	回答書内「3.機能情報 2.1.1-(3)外部通信 (メール、外部Web・ポータル)」のメールやWebサイトにアクセスする処理について	メールの送受信は貴市で利用されているメーラーアプリで自動化しますか。	<p>現在、本市ではメール送受信用のデスクトップアプリ（Outlook、Thunderbird等）は利用しておらず、Webブラウザ（Google Chrome）上でGmailを利用しています。</p> <p>ローカルブレイクアウトにより、LGWAN接続系の端末から、仮想ブラウザを経由することなくLGWANメール及びインターネットメールの両方を管理する運用です。</p> <p>RPAによる自動化にあたっては、ブラウザ操作による手法やGoogle WorkspaceとのAPI連携による手法等、貴社製品において推奨される手法をご教示ください。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
5	回答書	<p>回答書内「3.機能情報 2.1.5-(2)画面遷移・待機制御」の画面遷移やオブジェクトの活性化といった動的变化があっても、安定して、かつ時間の無駄なく次工程に進む処理について</p>	<p>具体的にどのようなものでしょうか。 例えばGoogleのスプレッドシートのようなものでしょうか。</p>	<p>ご質問の「画面遷移・待機制御」に関する本市の主眼は、Google スプレッドシート等のWebアプリと言うより、基幹システム（e-SUITEv2）等を用いた業務における安定稼働にあります。</p> <p>具体的には、基幹システムの操作において以下のような動的な変化が生じる際、ロボットが「固定秒数の待機」ではなく、「システムの準備が整ったこと」を正確に検知して次工程へ進む制御が可能かどうかを重視したいと考えています。</p> <p>(1) 画面の増減への対応： 処理ボタン押下後、別ウィンドウ（確認ダイアログ等）が表示されるまで、あるいは処理完了後にその画面が閉じるまでを正確に待機する制御。</p> <p>(2) オブジェクトの活性化検知： 特定の操作を行うまでグレーアウト（非活性）している実行ボタンが、処理可能（活性化）になった瞬間を捉えてクリックする処理。</p> <p>(3) 無駄のない連続処理： サーバーのレスポンス待ち時間を最小限に抑え、画面が切り替わった瞬間に次の入力を開始できるような、効率的な待機ロジックの構築。</p> <p>Googleスプレッドシート等のWebアプリについては、デスクトップアプリ（Just Calc等）による代替運用も検討しておりますが、いずれのアプリケーションを利用する場合でも、【画面の状態を正確に判断し、空振りのない安定した運用】を実現できる機能を求めています。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
6	回答書	回答書内「3.機能情報 2.1.5-(4)入力後検証」 の入力した値が正しくセット されたか確認する処理につ いて	入力文字数や属性などがチェックできれば良いのでしょうか。	<p>ご質問の「入力後検証」における具体的な想定について回答いたします。</p> <p>事務の正確性を担保するため、及びエラー発生時の原因究明を迅速化するため、以下の2点を中心とした機能を想定しております。</p> <p>(1)入力値の整合性確認（必須） 入力に用いた参照元データ（元の値）と、実際にシステムへ入力された値をロボットが再取得して比較し、両者が一致していることを確認する処理を想定しています。 参照元データ自体の誤りについてはデータ作成側の課題と認識しておりますので、「参照元どおりに正しくシステムへ入力されたか」を自動判定できる仕組みを求めています。</p> <p>(2)エラーメッセージの記録（推奨） 正しい値を入力したにもかかわらず、システム側の制約等によりエラーが表示された場合、表示されたエラーメッセージの内容やスクリーンショット等を、作業結果ファイル（ログ）に自動的に記録できる機構を作りこめることが望ましいです。 これにより、後ほど職員が「データの不備」なのか「システムの不具合」なのかを即座に判別し、迅速なリカバリーを行える体制を構築したいと考えています。</p> <p>つきましては、貴社製品において、こうした「入力値の突き合わせ」や「エラー情報のログ記録」を、高度なプログラミングを要さずにどの程度実装可能かについて、情報提供いただければ幸いです。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
7	回答書	回答書内「3.機能情報 2.1.8-(3)開発・保守支援」のバージョン管理、共同開発支援、ライブラリ共有等、一般行政職員が単独でロボット開発・保守ができるように支援する仕組みについて	共同開発支援とは具体的にどのような支援でしょうか。	<p>ご質問の「共同開発支援」に関する、現時点での本市の具体的な想定は以下のとおりです。</p> <p>(1)ライセンス間におけるシナリオの共有と相互閲覧 特定の開発ライセンス（開発端末）で作成されたシナリオを、他の開発ライセンスからも閲覧・編集できる仕組みを想定しています。これは、開発担当者が実装に行き詰まった際、サポート担当者が内容を確認・修正できる体制を構築し、開発の停滞を防ぐことを目的としています。</p> <p>(2)共通部品（ライブラリ）の共有と開発の標準化 特定の開発者が作成した汎用性の高い処理（例：基幹システムへのログイン、共通のエラー処理等）を「共通部品」として登録し、他の開発者が自身のシナリオ内で容易に呼び出せる仕組みを求めています。これにより、全庁的な開発品質の平準化と、開発工数の削減を図りたいと考えています。</p> <p>(3)設計情報とシナリオの連携 運用の工夫が必要な事項とは認識しておりますが、作成したシナリオと、その設計根拠となるドキュメント（フロー図や各プロセスの詳細定義等）が密接に紐付いている、あるいはシナリオそのものの可読性が高く、設計意図が容易に判読できる工夫を期待しています。</p> <p>上記に限らず、組織内でシナリオや部品を効率的に共有・管理するための機能、及びメンテナンス性を高めるための仕様があれば、具体的な提案をお願いします。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
8	回答書	回答書内「4.サポート情報システム信頼性及び保守管理体制」の製品の稼働率実績（クラウド型の場合）、および障害発生時の監視体制を記載してください。デスクトップ型の場合は、実行エンジンの安定性向上策についてについて	デスクトップ型の場合の、実行エンジンの安定性向上策について、実行エンジンそのものの安定性の話でしょうか。或いは、実行PCのスペックに起因する話でしょうか。	<p>本市としては、ハード・ソフトの両面から、【止まらない、かつ止まっても原因究明と復旧が容易な構成】を検討したいと考えております。</p> <p>そのため、ご質問の「実行エンジンの安定性向上策」については、「製品（エンジン）自体の堅牢性」と「必要とされる動作環境（PCスペック）」の両面について情報を求めています。</p> <p>具体的には、以下の観点から貴社の見解および推奨事項を提示してください。</p> <p>(1)実行エンジン自体の安定性（ソフト側） 長時間の連続稼働時におけるメモリ管理（メモリーク対策）や、一時的なシステム負荷増大時におけるプロセスの優先度制御など、エンジン自体が異常終了しにくい、あるいはエラーから自律的に復帰するための機能・対策について。</p> <p>(2)推奨される実行環境（ハード側） エンジンがその性能を十分に発揮し、安定的に稼働するために本市が用意すべきPCスペック（CPU、メモリ容量、ディスク種類等）の基準について。特に、他の業務アプリ（Just Office等）と同時並行で稼働させることを想定した際の推奨値。</p> <p>(3)外部要因への耐性 OS（Windows）のアップデートやアンチウイルスソフトの動作等、デスクトップ環境特有の外部要因がエンジンの動作に干渉することを防ぐための、貴社としての推奨設定や対策について。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
9	その他	その他	<p>1. 入札にあたり、事前業者登録等の対応は必要でしょうか。 5/1 までに回答書（企業情報記載）のご連携が必須であることは認識しております。そちらをもって入札できるものと認識してよろしいでしょうか。</p> <p>2. 入札にあたり、入札参加資格の制限はございますでしょうか。 （事前審査やセキュリティ要件、実績要件など）</p>	<p>ご質問いただきました入札およびスケジュールに関する事項について、以下のとおり回答いたします。</p> <p>1. 本件情報提供依頼（RFI）の位置づけについて 本件は、RPAソフトウェア導入に向けた情報収集を目的とするものであり、現時点において入札を実施するものではありません。 したがいまして、今回の情報提供の有無や内容が、将来実施予定の入札における参加資格を制限したり、業者選定の評価に直接影響を与えたりすることはありません。</p> <p>2. スケジュールについて 情報提供依頼書に記載のとおり、令和8年5月1日は「事業者様から頂いた質問に対し、本市が回答を行う期限」です。事業者様からの回答書（情報提供資料）の提出期限は「令和8年5月15日」となりますので、改めてスケジュールをご確認ください。</p> <p>3. 将来の入札参加に向けた手続きについて 今後、本市が実施する入札への参加を検討される場合は、本RFIへの回答とは別に、入札参加資格申請の手続きが必要となります。 申請の方法等につきましては、以下のURLをご参照ください。</p> <p>■ 入札参加資格申請 高崎市 https://www.city.takasaki.gunma.jp/page/5780.html</p>
10	回答書	ライセンス構成について	<p>開発用ライセンス1、実行用ライセンス6と記載されていますが、マイナンバー利用事務系・LGWAN 接続系・インターネット接続系それぞれ何ライセンス想定されていますか？ LGWAN側（マイナンバー利用事務系を含む）とインターネット側は別々でサーバーを構築する必要があり、ライセンスを分けて導入する形になります。ご確認よろしくお願ひいたします。</p>	<p>質問#3に対する回答を参照ください。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
11	回答書	RPAシステム導入に関する 情報提供依頼①	<p>2. システムへの要求</p> <p>2.1.3. シナリオ上でデータ変換・加工処理を実装できること。</p> <p>(2) 文字列をクレンジングする処理について</p> <p>↳「住所の正規化」とは、具体的にどのような処理（例：番地表記の統一等）を想定されているかご教示ください。</p>	<p>ご質問の「住所の正規化」については、主に異なるシステム間で出力された住所データを名寄せする際、機械的に不一致と判定されるのを防ぐことを目的としています。</p> <p>具体的には、以下のような表記揺れを一定のルールに基づき統一する処理を想定しています。</p> <p>(1)数字・記号の統一：全角・半角の混在解消（1→1）、算用数字・漢数字の変換（1丁目→一丁目）、ハイフン等の記号の統一。</p> <p>(2)接続語の整理：「番地」「番」「号」「の」といった接続用語の有無や、ハイフンへの置換処理。</p> <p>(3)建物名の取り扱い（可能な場合）：建物名の有無による不一致を防ぐため、建物名以降の削除や、特定文字（スペース等）による区切り処理。</p> <p>(4)地名の補完（可能な場合）：市外からの転入届等において都道府県や市町村が省略されている場合に、郵便番号等からこれらを補完する処理。</p> <p>貴社製品において、これら住所特有の複雑な表記揺れを処理する際に、標準的な機能（置換や正規表現等）でどの程度対応可能か、あるいは住所クレンジングに特化したライブラリや外部サービスとの連携実績があるかについて、知見をお示しください。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
12	回答書	RPAシステム導入に関する 情報提供依頼②	<p>2. システムへの要求</p> <p>2.1.3. シナリオ上でデータ変換・加工処理を実装できること。</p> <p>(3) テーブルを操作する処理について</p> <p>↳本項でいう「テーブル」とは、具体的にどのようなデータ形式を指しているかご教示ください。</p>	<p>ご質問の「テーブル」とは、行と列で構成される構造化データ全般を指していません。具体的には以下のものを想定しています。</p> <p>(1)ファイル形式：Excelシート上のデータ範囲、およびCSVファイル。</p> <p>(2)システム画面上のデータ：基幹システム（e-SUITE）やWebブラウザ上の画面内に表示される一覧形式のデータ。</p> <p>(3)RPA内部での保持データ：上記のファイルや画面から読み取り、RPAのメモリ上で一時的に保持・加工されるデータオブジェクト。</p> <p>本項の「テーブル操作」で求めている要件は、これらに対して、「特定の条件による行のフィルタリング」「列の並び替えや削除」「複数のテーブル同士の結合（VLOOKUP的な突合処理）」「ピボット的な集計処理」などが、容易に実装できることです。</p> <p>貴社製品において、これらを効率的に、かつ高速に処理するための機能や、一般行政職員でも直感的に操作できるインターフェースがあれば情報を提供いただければ幸いです。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
13	回答書	RPAシステム導入に関する 情報提供依頼③	<p>2. システムへの要求</p> <p>2.1.5. シナリオ上でシステムへの自動入力を実装できること。</p> <p>(3) 特殊操作を模擬する処理について</p> <p>↳「表形式への連続入力」とは、具体的にどのような操作を想定されているかご教示ください。</p>	<p>ご質問の「表形式への連続入力」については、表形式の入力フォームにおける操作を想定しています。</p> <p>具体的には、ExcelやCSVファイルから読み取った複数行のデータを、システムのグリッドへ順次入力していく以下の一連の挙動を指します。</p> <p>(1)セルへのフォーカスと入力：特定の行・列のセルを選択し、値を入力した後、TabキーやEnterキー等により隣接するセルや次行へ遷移する操作。</p> <p>(2)動的な行の追加：データの件数に応じて、システム上の「行追加ボタン」を押下、あるいは最終行での改行により、新たな入力行を生成しながら連続して入力する操作。</p> <p>(3)スクロールを伴う入力：入力対象の行が画面外にある場合に、スクロールバーやキー操作によって当該行を画面内に表示させ、入力を継続する操作。</p> <p>貴社製品において、こうした「表形式の入力欄」をどの程度正確に構造として認識できるか（セレクト取得の可否）、あるいは「キーボードシミュレーション」等の手法を用いる場合に、処理速度と安定性をどのように両立させているかについて情報を提供いただければ幸いです。</p>

#	資料	項目	質問内容	回答
14	回答書	RPAシステム導入に関する 情報提供依頼④	<p>2.1.6. シナリオ上で帳票生成・外部送信を実装できること。</p> <p>(2) ファイル出力し、保護する処理について</p> <p>↳パスワード付与の対象となるファイル形式について、想定されているものをご教示ください。</p>	<p>ご質問の「パスワード付与の対象となるファイル形式」については、本市の事務実態に基づき、主に以下の形式を想定しています。</p> <p>(1)PDFファイル：事業者や市民へメール送信する通知文、証明書等の出力ファイルを想定しています。第三者による閲覧を制限するため、ファイル単体へのパスワード（閲覧制限）付与を希望します。</p> <p>(2)Excelファイル：他部署や外部機関と共有する集計データや名簿等を想定しています。</p> <p>(3)ZIP圧縮フォルダ：複数の関連書類をまとめて送付する際、フォルダ単位でのパスワード保護を想定しています。</p> <p>本市としては、これらの処理を実装するにあたり、別途有償のPDF編集ソフト等を個別の実行端末にインストールすることなく、RPA製品の標準機能（または無償のライブラリ等）のみで完結できることを望ましく考えています。貴社製品において、対応可能なファイル形式および推奨される実装手法（暗号化の仕様等）について情報を提供いただければ幸いです。</p>
15	回答書	個別開発の実績と費用感	高崎市さまご利用の「住民情報システム」の名称および開発ベンダー名を、公開可能であればご教示ください。	株式会社ジーシー様の「e-SUITEv2 for Government Cloud」です。